

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立がん研究センター	
案件番号	2	
入札及び契約方式	一般競争（最低価格落札方式）	
契約の件名及び数量	【再度公告】感染性廃棄物等処分業務委託 1式	
契約締結日	2024年6月28日	
契約の相手方の商号又は名称等	株式会社クレハ環境	
入札経緯及び結果	2024年06月10日公告 2024年06月19日入札書受領期限 2024年06月19日開札	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	収集・運搬と処分を入札を行う事とした。
②業務等準備期間の十分な確保	○	120日程度準備期間を確保した。
③公告期間の見直し	○	政府調達協定に基づく公告期間を確保した。
④公告周知方法の改善	○	入札説明会を開催し周知を行った。
⑤電子入札システムの導入	×	
⑥業者等からの聴き取り	○	1日あたりの処分量が仕様を満たさない。（小規模事業者）
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
業者からの聴き取り結果を踏まえて1日あたりの処分量（処理能力）の入札要件について、再度見直しを検討するとともに、大規模事業者に対して、入札公告を掲載したことを周知する。		
契約監視委員会のコメント		
1日あたりの処分量（処理能力）の入札要件について、実質どこまで緩和可能か検討すること。		
（法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置）		
1日あたりの処分量（処理能力）の入札要件について、実質どこまで緩和可能か検討することとする。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
近藤浩明（監事）、小野高史（監事）、加藤一郎（外部有識者）、岡村俊克（外部有識者）		

（注）1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における一者応札・一者応募についての改善方策等について（依頼）」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

（注）2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

（注）3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票

法人名	国立研究開発法人国立がん研究センター	
案件番号	3	
入札及び契約方式	一般競争（最低価格落札方式）	
契約の件名及び数量	感染性廃棄物等収集・運搬業務委託 一式1式	
契約締結日	2024年9月10日	
契約の相手方の商号又は名称等	日本メディカル・ウェイスト・マネジメント株式会社	
入札経緯及び結果	2024年07月16日公告 2024年09月03日入札書受領期限 2024年09月04日開札	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	処分業務を別に入札した
②業務等準備期間の十分な確保	○	処分場を決定してから、90日以上を確保した。
③公告期間の見直し	○	政府調達手続に関する運用指針に基づく公告期間を確保した。
④公告周知方法の改善	○	入札説明会を開催した。
⑤電子入札システムの導入	×	無
⑥業者等からの聴き取り	○	先に事業者が決定した処分業者が指定した、処分業務を実施できない場合における処分業務を代行する事業者の処分場への運搬許可を持っていなかった。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
処分業者は、福島県の事業者であり、代行業者は、千葉県の実業者であったことから、広域の処分場への運搬許可を取得している大規模事業者に対して、入札公告を掲載したことを周知する。 また、現時点で当センターの感染性廃棄物を収集運搬するうえで必要な入札要件としているが、入札要件の更なる緩和の可否等を検討する。		
契約監視委員会のコメント		
広域の処分場への運搬許可を取得している大規模事業者に対して、入札公告を掲載することを周知するとともに、入札要件の緩和を検討すること。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
広域の処分場への運搬許可を取得している大規模事業者に対して、入札公告を掲載することを周知するとともに、入札要件の緩和を検討することとする。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
近藤浩明（監事）、小野高史（監事）、加藤一郎（外部有識者）、岡村俊克（外部有識者）		

(注) 1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における一者応札・一者応募についての改善方策等について（依頼）」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注) 2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注) 3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。